

女工及び内職従業者の子供

東京市社會局囑託 林 かつ子

富裕な何不足ない家庭では、其子供を養育するの
に、學校へ入れるにも、亦家庭教師を雇ふにも、思
ひの儘の理想通りの教育が施されますが、自分の生
活さへ満足に爲し得ない、勞働者の家庭では、子供
の養育に對して、兎や角思ふ餘裕すら無い悲惨な状
態にあるのであります。左に女工や内職従業者の調
査に依つて得た一例を申上げ様と思ひます。

日本の機械工業の半ば以上は、女工の手に維持さ
れて居るのであります。全國に約百萬人、東京府
下だけでも約六萬六千の女工が毎日生産事業に携は
つて居るのであります。そして是等の女工の約三割
七分は既婚者でありまして、其中の六割五分は一・
八人の子持ちになつて居りますが、工場生活中妊娠
した場合、現今の資本家は誠に冷淡でありまして、
多くの工場主は妊娠に依る經濟上の打撃を懼れて、
既婚者を嫌ひ、未婚者を歡迎する様な状態でありま
す。其の上、妊婦に對する何等の保護施設のない工

場が多う御座います。而して東京市内及び府下にあ
る三百十六の工場中、保護施設のある工場は僅に百
三だけで、其の保護施設の中主なるものを擧げます
と、日給の半額づゝ其の期間中給與するもの二十三、
全給を與ふるもの七、次に五週間休養させて其の間
半給を與ふるもの七、全給のもの一、四週間の休養
期間中日給の半額を給與するもの一、三週間の中日
給の三分の一を與ふるもの三、半給のもの四、全給
のもの八、それから二ヶ月以上休養させて、相當祝
儀即ち五圓或は十圓位與ふるもの十四、一ヶ月以上
休養させるのみで、出産手當を與へないものが十四、
及び共濟組合の扶助規定に依つて相當保護するもの
二十一といふ有様であります。

さて、工場生活中生れた子供は、どんな状態で發
育して行くかと申しますと、大部分多少でも餘裕の
ある女工は、勞働生活を棄て、家庭生活へかへりま
すが、働らかねば生活が維持されない様な餘儀ない

境遇の者は、乳兒を抱へながら、引續き工場生活を送るのでありますが、此の乳兒に對して工場ではどんな態度をとるかと申しますと、三百十六の工場中、哺乳時間を與へて保護して居る、工場は僅か百工場で、あとの二百十六は全く何等の保護方法もないのであります。工場の哺乳時間の給與方法に就いて申しますと、一日三回午前午後正午の休憩時間を利用して、哺乳させるもの五十九、一日四回午前午後各二回づゝ哺乳させるものが六、一日二回午前午後十五分づゝ哺乳時間を與ふるもの一、一日一回正午に三十分の哺乳時間を與ふるもの三、及び隨意哺乳せしむるもの二十七、二時間毎に給與せしむるもの二、三時間毎に十分の哺乳時間を與ふるもの二、と云ふ有様で、哺乳時間の無い工場に勤めて居る女工や、家に留守居なきもの、又は家庭と工場との距離の遠い女工は、止むを得ず無智な子守や、家族の手に托して、牛乳其他の人工榮養にて、養育して居るといふ實狀にあるのでありますから、無智から往々消化不良を起し、著るしく死亡率を高めつゝあるのですります。

夫婦共稼の家庭では、漸く獨り歩きの出来る位の

子供を、江東橋託兒所のやうな所や工場附屬の託兒所に託する者もありますが、そんな便のない處では、隣家の人や同居人に留守の間を託するのでありますから、玩はない子供は、父母の愛を充分に味はれない淋しさから、つい買食を覚え、小使錢をおびたゞしく費消するので、普通十五六錢、多い者は三十錢にも及ぶさうであります。其他、監督が行届かない爲、よくない遊びに耽つたり、卑猥な歌も覚え、従つて早熟する等、環境に支配されて、心身共に完全な發育を望むことは難かしいのであります。そして、かゝる群から、不良少年少女などが生れ易いのであります。

而して、内容は兎も角も、託兒場のある工場は、鐘淵紡績會社、富士瓦斯紡績、東洋モスリン、東京キヤラコ、東京モスリン、日本製麻赤羽工場、東京毛織南千住工場、大日本紡績深川工場、三田土ゴム會社、星製藥、陸軍千住製絨所、陸軍被服本廠、陸軍糧秣本廠、小石川砲兵工廠、淺草專賣支局など、十七八の工場に過ぎません。母親と共に朝早く家を出で、母親は工場に、子供は託兒所に、各々入るのでありますが、概して設備の不完全な託兒所に嫁姆

を相手に、十時間も十二時間も、退屈な時間を送り、夕方母親に連れられて家に歸るのであります。

内職従業者の家庭はどうかと申しますと、所謂、貧乏人の子澤山で、内職する人には一體に子供が多いのであります、女工にしろ、内職従業者にしろ、働く其の目的は、子供の養育といふことよりも、寧ろ生活費の補助といふことが多く、然し極めて例外としては、幾分資産を有して居つても、尙ほ子供の養育費を得んがために、勤勞して居るものもありますが、一般に生活の壓迫をうけて居るため、教育などは念頭になく、僅かに著物を作つてやりたいとか、早く成人れすべしとか、願ふ位のものであります。こんな有様でありますから、國家としても、又各の家庭に於ても、適當の設備を施して、特種の教育機關を設ける事が、必要かと存じます。

○玉成保姆養成所生徒募集

四月より新學期開始、希望の方は麴町區上二番町三十六番地の同所に照會せられたし。毎日午後二時より五時迄、所長アルウイン女史面會せらるゝ由。

神戸だより

小磯 吉人

神戸市西部の發展は近時實に驚く許の有様で其發展地區の中樞に西代と申す所が有ります此地に從來盲啞教育に熱心せられて松谷富吉と申す先生が四神戸家政女學校と西代幼稚園を創設せんとて既に建築に著手し四月十日には開校式に開園の式を擧げらるゝ様に萬事運んで居ります各地に續々幼稚教育の機關が増しますことは悦ぶべき現象で御坐ります松谷先生が自己幼稚園の教育の方針を次の如く發表せられました。

幼稚園教育の方針

一、幼兒教育は心身の發育に留意し感情教育に重きを置くことは大體の方針とするものなれども幼稚兒をして自然に親み惡しき

自然を征服して良き習慣を迎へさせることが必要であります、知識の啓蒙を圖ることは無論必要でありますけれども幼稚園時代は餘りに重きを置くにも及ぶまい唯小學校へ入學の下準備に留めて良しと思はれます。

一、子供は泣くが商賣なりとの惡諺がありますがそれは嬰兒時代の事でありまして既に四五歳にもなつて能く泣くのは自然ではありません、必ず何か心身に故障があるためでありました故に本園では保姆も園兒も皆な終日、「ニコニコ」笑ふことを主義といたしたいと存じます。

一、塵埃の巷に子供を育つることの良くないことは誰しも知れる所なれども都會の家庭では已むを得ないのであります、又激烈たる幼稚兒を狭い保育室内に留め置くことも感心は出来ませぬ故に我が園ではつとめて校庭で天日にさらさしむること山に登りて新鮮の空氣を吸ひ草葉の青き目を慰ましむることに最も深き注意を拂ひて感情的、神經質的の兒童たらしめず能く笑ひ、よく食へ、よく遊び、よく眠る、快活無邪氣なる幼稚兒を養成したいと存じます併し室内保育の眞價を没却するの意味ではありませぬ。

一、世の中に共同生活でなくてはならぬ所謂「相持ち」でなくてはならぬから幼稚時代より同情心を養む團體的動作に乖離せぬやうに、言ひ替ふれば圓然に世人と融合するやうに仕立て、他日一家を守り一國を守護し社會的國家的に盡すべき精神力の芽萌えを種蒔かればならぬ、進んで世界人類の平和の聲に融合合致する所の大精神の基礎を造らねばなりません。

一、何れの家庭に於いても子供が居ては主婦の仕事が拂りかれます、ひよつとすると看護を怠りて、とんだ怪我などさすことがあります商店などでは邪覺になつたり又は他の不良兒童と惡しき道に踏み込むこともあり、そこで我が園ではそれ等の弊害を未然に防ぐため一は以て家庭の生産力を助け一は以て愛兒をして良き方角善き道へと向はせて教へ導きたいと存じます。

一、其他具體的に申し上げますと數々ありますけれども大體以上の方針を以て最愛のおん御寶をお預りいたし保育の任を完ういたしたい考へであります。